

<マニュアル訂正連絡票>

FUJITSU Software

ASP システム導入手引書 V29

[J2K0-5990-01]

2022年9月27日発行

修正箇所(章節項): 6.1.3.2 定義画面の項目説明

旧記事

以下に、ACP/LAN 接続の定義項目を説明します。

a. ACP/LAN 接続

図 6.3 の回線定義メニュー画面で “1”【入力/実行】(ACP/LAN 接続) を押すと、ACP/LAN 接続定義画面が表示されます。

・ACP/LAN 接続定義画面

INSTALL		ACP/LAN接続		
エラー コード	削除	回線 記述名	回線 アドレス	伝送 制御手順
		<u>LINE00</u>	<u>4100</u>	<u> </u>
		<u>LINE02</u>	<u>4102</u>	<u> </u>
		<u>LAN01</u>	<u>4620</u>	<u> </u>
		<u>LAN02</u>	<u>4621</u>	<u> </u>
		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>

画面の内容を以下に示します。なお、()内は A/N 表示を示します。

・エラーコード (ERROR CODE)

回線の作成、変更、削除処理中に、エラーが発生した場合、エラーコードが表示される。エラーコードが表示された場合、エラーの内容を確認し、再度指定する。

・削除 (DLT)

回線の削除を行う場合、【PF18】を押すと、この項目が入力可能となるので、削除を行う回線に文字を指定する。

削除する場合：

空白以外の 1 文字

削除しない場合：

空白

・回線記述名 (LINE NAME)

当該回線に付ける回線記述名を指定する。ただし、XSYSWS, ACPMAINT, PCAMAINT は指定できない。

NSS 記述の物理機番名に対応する。

LAN 型コンソールでの初期導入では、ひな型回線記述 (LAN01, LAN02) が設定される。

・回線アドレス (LINE ADDRESS)

回線アドレスを 4 桁の 16 進数で指定する。

・伝送制御手順 (TRANSMISSION CONTROL PROTOCOL)

TCP/IP 手順または TDCF 手順 (FNAonTCP/IP) を使用する場合に指定する。

IPCR : TCP/IP 手順, TCP/IP-WAN 手順, FNAonTCP/IP (TDCF 手順) を使用する。(注 1)

(注 1) TCP/IP-WAN 手順を使用する場合, TCP/IP 手順を使用する LAN アダプタにも IPCR の指定が必要である。

FNAonTCP/IP (TDCF 手順) を使用する場合, TCP/IP 手順を使用する LAN アダプタにも IPCR の指定が必要である。

備考 1. 伝送制御手順「IPCR」は, ACP/LAN の通信プロセッサ連携機能を使用しており,

ACP/LAN の連携関係は, NSS 記述によって指定する。詳細は『ASP ネットワーク機能解説書』を参照。

備考 2. 伝送制御手順 IPCR 指定時は, メモリを使用する。ACP/LAN のアダプタを追加する場合は, アダプタ追加後に IPCR 定義を行う。

その逆の場合は, ユーザ区画の再計算が行われないので, システムの使用メモリサイズが小さくなり, 動作が遅くなる場合がある。この場合, 「ユーザ区画の変更」処理を選択し, 再計算処理を実行する。

新記事

以下に, ACP/LAN 接続の定義項目を説明します。

a. ACP/LAN 接続

図 6.3 の回線定義メニュー画面で “1”【入力/実行】(ACP/LAN 接続) を押すと, ACP/LAN 接続定義画面が表示されます。

・ACP/LAN 接続定義画面

INSTALL		ACP/LAN接続		
エラー コード	削除	回線 記述名	回線 アドレス	伝送 制御手順
		<u>LINE00</u>	<u>4100</u>	_____
		<u>LINE02</u>	<u>4102</u>	_____
		<u>LAN01</u>	<u>4620</u>	_____
		<u>LAN02</u>	<u>4621</u>	_____
		_____	_____	_____
		_____	_____	_____
		_____	_____	_____
		_____	_____	_____

画面の内容を以下に示します。なお, () 内は A/N 表示を示します。

・エラーコード (ERROR CODE)

回線の作成, 変更, 削除処理中に, エラーが発生した場合, エラーコードが表示される。エラーコードが表示された場合, エラーの内容を確認し, 再度指定する。

・削除 (DLT)

回線の削除を行う場合, 【PF18】を押すと, この項目が入力可能となるので, 削除を行う回線に文字を指定する。

削除する場合:

空白以外の 1 文字

削除しない場合:

空白

・回線記述名 (LINE NAME)

当該回線に付ける回線記述名を指定する。ただし, XSYSWS, ACPMAINT, PCAMAIN は指定できない。

NSS 記述の物理機番号に対応する。

LAN 型コンソールでの初期導入では, ひな型回線記述 (LAN01, LAN02) が設定される。

・回線アドレス (LINE ADDRESS)

回線アドレスを 4 桁の 16 進数で指定する.

・伝送制御手順 (TRANSMISSION CONTROL PROTOCOL)

TCP/IP-WAN 手順 ~~TCP/IP 手順~~ または T1CF 手順 (FNAonTCP/IP) を使用する場合に指定する.

IPCR : ~~TCP/IP 手順~~, TCP/IP-WAN 手順, FNAonTCP/IP (T1CF 手順) を使用する. ~~(注 1)~~

~~(注 1) TCP/IP-WAN 手順を使用する場合, TCP/IP 手順を使用する LAN アダプタにも IPCR の指定が必要である.~~

~~FNAonTCP/IP (T1CF 手順) を使用する場合, TCP/IP 手順を使用する LAN アダプタにも IPCR の指定が必要である.~~

備考 1. 伝送制御手順「IPCR」は, ACP/LAN の通信プロセッサ連携機能を使用しており,

ACP/LAN の連携関係は, NSS 記述によって指定する. 詳細は『ASP ネットワーク機能解説書』を参照.

備考 2. 伝送制御手順 IPCR 指定時は, メモリを使用する. ACP/LANP のアダプタを追加する場合は, アダプタ追加後に IPCR 定義を行う.

~~アダプタ追加前に IPCR を定義したその逆~~の場合は, ユーザ区画の再計算が行われないので, システムの使用するメモリサイズが小さくなり, 動作が遅くなる場合がある. この場合, 「ユーザ区画の変更」処理を選択し, 再計算処理を実行する.

備考 3. TCP/IP 手順の場合は, 伝送制御手順に空白を指定しても TCPIP を指定しても同じ動作となる.

INSTALL	カスタマイズ情報フロッピーディスクの変更
機種名	: PGnnnn-n
利用者システム名	: <u>ASP</u>
システム出力メッセージ	: <u>ALL</u>

(1/6)

画面の内容を以下に示します。なお、() 内はA/N 表示を示します。

・機種名 (CPU NAME)

カスタマイズ情報に指定されている機種名が表示される。

変更できない。

・利用者システム名 (USER SYSTEM NAME)

カスタマイズ情報に指定されているシステム名が表示される。

システム名を変更する場合は、英字で始まる8文字以内の英数字で指定する。変更した値は、FD インストール時のみシステムに反映される。その他のインストール時は、システム創成処理時に指定した値がシステムに反映される。

指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK におけるシステム識別名などで使用する。

利用者システム名をシステム創成処理時に変更した場合は、システムに反映されるが、カスタマイズ情報フロッピーディスクには反映されない。したがって、「システム情報の表示」と「カスタマイズ情報の表示」では表示内容が異なる場合がある。

・システム出力メッセージ (SYSTEM OUTPUT MESSAGE)

システムメッセージの出力文字種別を以下の記号で指定する。

JEF : 日本語出力だけで運用する (日本語運用あり)。

AN : 英数字出力だけで運用する (日本語運用なし)。

ALL : 両方の出力で運用する (日本語運用あり)。

なお、カスタマイズ素材保存システムの場合は、「ALL」と設定され、変更することはできない。

必要な変更を行い、【入力/実行】を押すと、「日本語辞書インストール情報」を指定する画面が表示されます。以下に、画面と内容を示します。

INSTALL カスタマイズ情報フロッピーディスクの変更

機種名 : PGnnnn-n
利用者システム名 : ASP
システム出力メッセージ : ALL

(1/6)

画面の内容を以下に示します。なお、() 内はA/N 表示を示します。

・機種名 (CPU NAME)

カスタマイズ情報に指定されている機種名が表示される。

変更できない。

・利用者システム名 (USER SYSTEM NAME)

カスタマイズ情報に指定されているシステム名が表示される。

システム名を変更する場合は、英字で始まる8 文字以内の英数字で指定する。変更した値は、FD インストール時のみシステムに反映される。その他のインストール時は、システム創成処理時に指定した値がシステムに反映される。

指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面^{など}で表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK におけるシステム識別名^{など}で使用する。

利用者システム名をシステム創成処理時に変更した場合は、システムに反映されるが、カスタマイズ情報フロッピーディスクには反映されない。したがって、「システム情報の表示」と「カスタマイズ情報の表示」では表示内容が異なる場合がある。

・システム出力メッセージ (SYSTEM OUTPUT MESSAGE)

システムメッセージの出力文字種別を以下の記号で指定する。

JEF : 日本語出力だけで運用する (日本語運用あり)。

AN : 英数字出力だけで運用する (日本語運用なし)。

ALL : 両方の出力で運用する (日本語運用あり)。

なお、カスタマイズ素材保存システムの場合は、「ALL」と設定され、変更することはできない。

必要な変更を行い、【入力/実行】を押すと、「日本語辞書インストール情報」を指定する画面が表示されます。以下に、画面と内容を示します。

提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

- 1) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。

```

INSTALL

システム創成(バージョンアップ提供)

バージョン           = Vnn
カスタマイズID      = nnnnnnnnn
システムディスク装置 = DISKnnnnn
システムマスタ入力装置 = nnnnnnn
利用者システム名    = ASP

```

バージョン :

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID :

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置 :

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置 :

システムマスタの装置名 (“装置名+装置アドレス” で指定) を指定する。

利用者システム名 :

利用者システム名に英字で始まる8 文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名などでも使用される。

提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

- 1) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。

```

INSTALL

システム創成(バージョンアップ提供)

バージョン           = Vnn
カスタマイズID      = nnnnnnnnn
システムディスク装置 = DISKnnnnn
システムマスタ入力装置 = nnnnnnn
利用者システム名    = ASP

```

バージョン :

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID :

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置 :

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置 :

システムマスタの装置名 (“装置名+装置アドレス” で指定) を指定する。

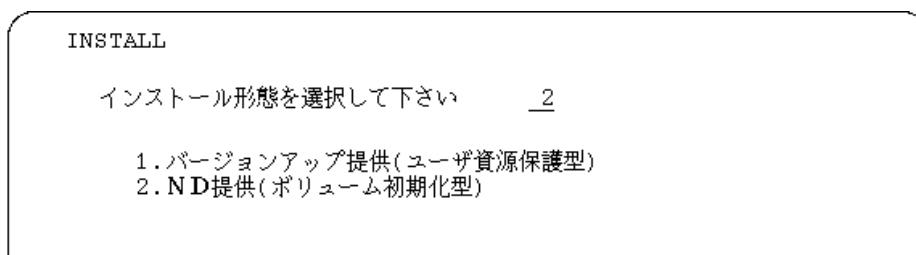
利用者システム名 :

利用者システム名に英字で始まる8 文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面~~など~~で表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名~~など~~でも使用される。

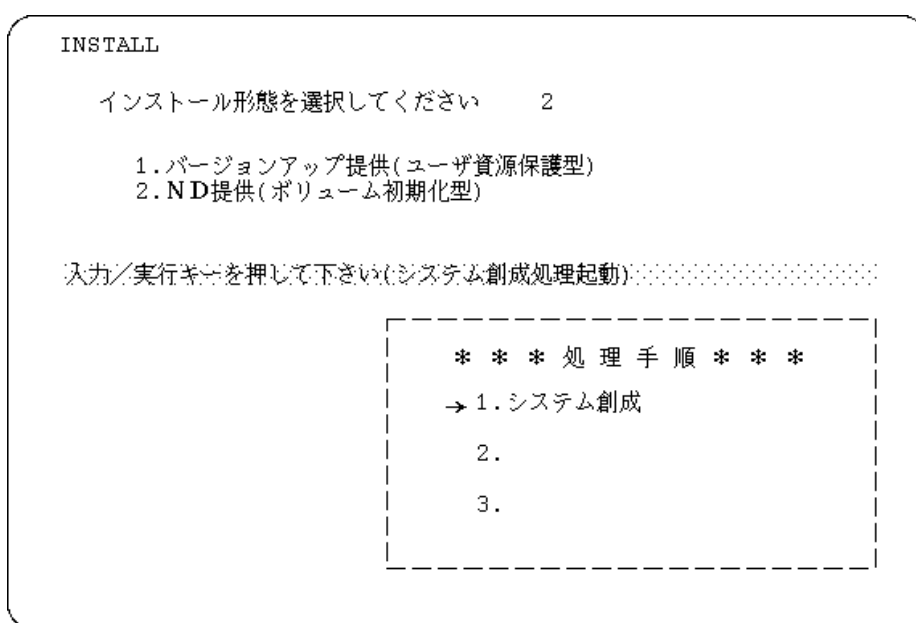
提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

- 1) 導入用VMU のメニュー画面で、【PF1】 (システムインストール) を押すと、カスタマイズ情報FPD要求画面が表示される。ここで、カスタマイズ情報FPDをセットし【入力/実行】を押すと、インストール形態選択画面が表示される。

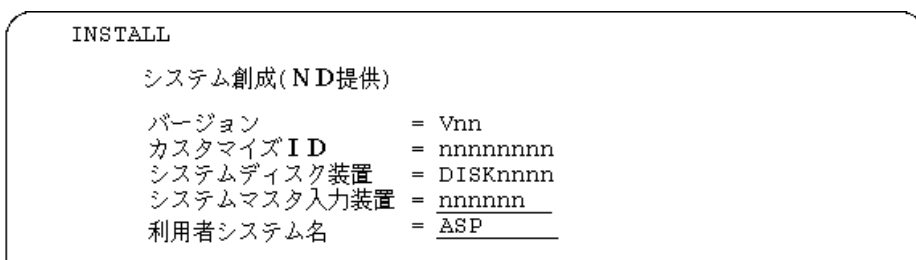
この画面で、【PF24】を押すと、日本語、A/N 表示の切替えが行える。ただし、ディスプレイ装置自身が日本語文字発生機構 (CG) を持った装置でなければ、日本語が正しく表示されない。



- 2) “2” 【入力/実行】 (ND 提供) を押す。
システム創成処理起動画面が表示される。



- 3) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。



バージョン :

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID :

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置 :

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置 :

システムマスタの装置名 (“装置名+装置アドレス” で指定) を指定する。

利用者システム名 :

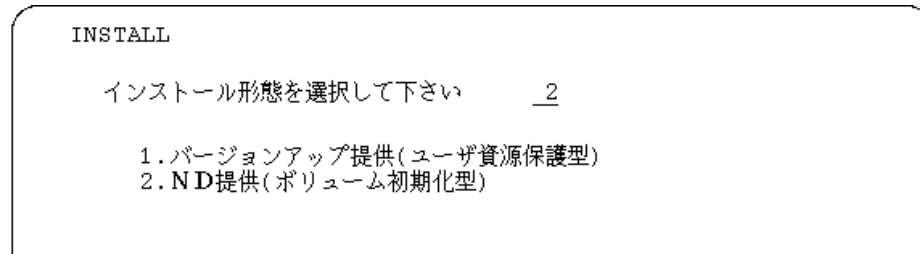
利用者システム名に、英字で始まる8 文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名などでも使用される。

新記事

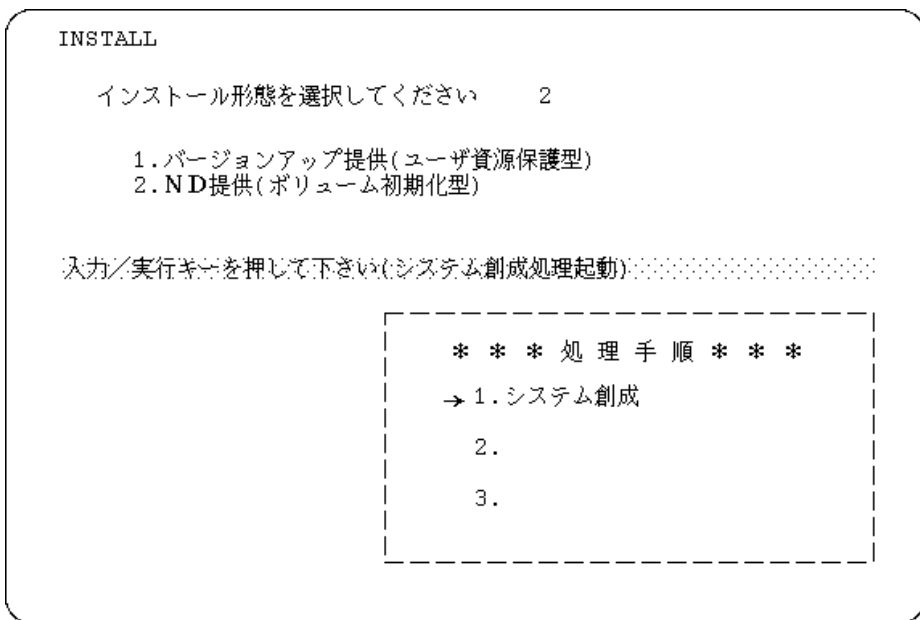
提供されたシステムマスタから基本システムをインストールします。

- 1) 導入用VMU のメニュー画面で、【PF1】（システムインストール）を押すと、カスタマイズ情報FPD要求画面が表示される。ここで、カスタマイズ情報FPDをセットし【入力/実行】を押すと、インストール形態選択画面が表示される。

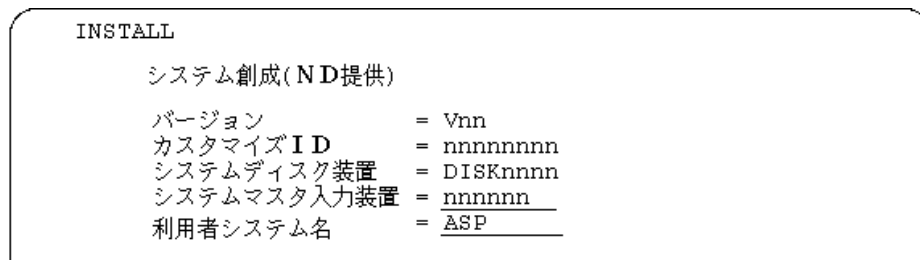
この画面で、【PF24】を押すと、日本語、A/N 表示の切替えが行える。ただし、ディスプレイ装置自身が日本語文字発生機構（CG）を持った装置でなければ、日本語が正しく表示されない。



- 2) “2” 【入力/実行】（ND 提供）を押す。
システム創成処理起動画面が表示される。



- 3) システム創成処理起動画面で【入力/実行】を押すと、システム創成画面が表示される。ここで、提供されたシステムマスタをセットする。



バージョン：

カスタマイズ情報のバージョンが表示される。

カスタマイズID：

カスタマイズID が表示される。

システムディスク装置：

システムを格納するディスク装置名が表示される。

システムマスタ入力装置：

システムマスタの装置名（“装置名+装置アドレス”で指定）を指定する。

利用者システム名：

利用者システム名に、英字で始まる8文字以内の英数字を指定する。指定したシステム名は、サインオン操作画面、システム初期化画面、ジョブ画面などで表示される。また、ログオン操作でのシステムの呼出し名、XLINK でのシステム識別名などでも使用される。

旧記事

リンクグループ名 :

リンクグループの識別子を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. 他のリンクグループ名やグループ名と同名は指定できない.

ホスト名 :

リンクグループが属するホスト名を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. NSS 記述のホスト定義で指定する名前と対応付けなければならない. 他のリンクグループで指定したホスト名は, 指定してはいけない.

回線種別 :

使用する回線種別に, LAN を指定する.

LAN 種別 :

LAN の物理的な種別を指定する. CSMA/CD を指定する.

新記事

リンクグループ名 :

リンクグループの識別子を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. 他のリンクグループ名やグループ名と同名は指定できない.

ホスト名 :

リンクグループが属するホスト名を, 先頭が英字で始まる 8 文字以内の英数字で指定する. NSS 記述のホスト定義で指定する名前と対応付けなければならない. 他のリンクグループで指定したホスト名は, 指定してはいけない.

通信プロセッサ動作モード :

WAN 回線を使用して通信を行う場合に, 通信プロセッサの動作モードを指定する.

- ・ MAIN : 主通信プロセッサとして動作する.
 'MAIN' は先頭の LAN のリンクグループにだけ指定できる.
- ・ SUB : 副通信プロセッサとして動作する.

※ 'SUB' を指定した場合, 以下の注意事項がある.

STRWTR コマンドの SVRCHK パラメタに @YES を指定して実行した場合, サーバが切り替わっていても, 「S5166 R サーバが切り替わりました. 用紙を確認してください」の介入要求メッセージが通知される.

回線種別 :

使用する回線種別に, LAN を指定する.

LAN 種別 :

LAN の物理的な種別を指定する. CSMA/CD を指定する.